

とつとりで  
先生やろうよ！

次の面積を求めましょう

たて9cm、横6cmの  
長方形の面積

$$9 \times 6 =$$

1辺が6c.  
面積

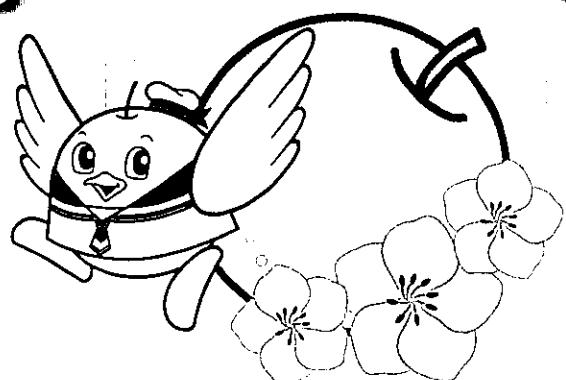
答

一六形の

D

E

子育て王国とつとりで輝く



鳥取県公立学校

教員募集



# 鳥取県公立学校教員として 求める“教師像”

- 児童生徒に対する深い理解と教育的愛情のある教師
  - 教科等に関する専門的な知識・技能と実践的な指導力を持つ教師
  - 課題解決に向けた柔軟な発想と対応能力を持つ教師
  - 組織の構成員としての自覚と協調性のある教師
  - 社会人としての豊かな教養、優れた人権意識を持つ教師

# 小・中・義務教育学校全学年に “少人数学級” 導入

「子育て環境日本一」  
実現のため、  
全学年少人数学級を導入し、  
未来へ投資します！

## 1学級の児童・生徒数

鳥取県	学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
平成14年度～ 平成23年度	生徒数	30	30	40	40	40	40	33	40	40

鳥取県 平成24年度～	学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
	生徒数	30	30	35	35	35	35	33	35	35

市町村によっては、さらに少人数学級を進めています。

### 〈参考〉



## 小学校教諭

### 藤川 孝平さん

米子市立福米東小学校  
平成26年度採用

「授業って楽しいな。」私は、子どもたち一人ひとりがそう思えるような楽しい授業作りを意識しています。私が考える楽しい授業とは、まずは子どもたちや私自身が笑顔でいること。そして、「できた!」「もっとやりたい!」と思えることです。日々の授業の中でそういう場面に出会えると嬉しく思います。

学校で学んだことが子どもたちの未来につながると思うとプレッシャーはあります、子どもたちが伸びて輝く未来のためにこれからも頑張ります。教員は、子どもと共に自分も高みを目指し頑張ることができる素敵なお仕事です。

## 高等学校教諭

### 小松 剛志さん

鳥取県立倉吉西高等学校  
平成28年度採用

私が高校教諭として大切にしていることは、進路指導と教科指導です。高校生の進路は大学から就職まで様々ですが、どの生徒にも社会に出て活動できるだけの知識を身につけ、また自ら学び続ける方法と意欲を持って羽ばたいていってほしいと日々願っています。昨今では教育現場において主体的、対話的な深い学びが求められていますが、社会に出てからもそのような姿勢で問題解決に臨むことのできる人材を育てることが、教育の担う役割であると思っています。指導方法に正解はないですが、同僚の先生に支えていただきながら生徒一人ひとりに合ったよりよい指導方法を追求し、その想いが生徒に伝わり応えてくれた瞬間に大きな喜びを感じることができます。



## 先輩からの メッセージ

とっとりで  
先生やろうよ!

# MESSAGE

## 中学校教諭

### 藤原ゆかりさん

鳥取市立桜ヶ丘中学校  
平成26年度採用



私が教員になって感じていること、それは「話を聞くことの大切さです。話を聞くことで、相手のことを少しずつ理解し、一緒に考えることができます。子どもでも大人でも、自分の意見や想いを伝え合い聽き合える関係性は、とても大切なことだと思います。教員としてだけではなく一人の人として、これからも心がけていきたいです。

また、生徒の成長を身近で感じ一緒に喜びを分かち合えることが、教員の魅力だと感じています。いろいろな人たちと関わることで、新しい発見や自分とは違った考え方方に触れ、自分自身も成長できます。これからも教員として仕事をするのが楽しみです。

## 特別支援学校教諭

### 倉田 光咲さん

鳥取県立米子養護学校  
平成28年度採用



「やったー!」「できた!」そんな子どもたちの言葉や表情が私は大好きです。初めてのことに不安を感じたり、難しいことになかなか取り組めなかったりする子どもたちが、自分で「やってみたい!」と思うことができるよう支援や手立てを試行錯誤する毎日です。教材教具や授業を工夫してみても、うまくいかないこともあります、子どもたちが繰り返し取り組んで、できるようになったときの達成感いっぱいの笑顔は、何度も私にやりがいや元気を与えてくれます。

また、教えるという立場ではありますが、子どもたちから学ぶことや子どもの目線になって気づくことがあります。子どもと一緒に成長できることも教員の魅力の一つです。驚きや発見の毎日が本当に楽しくて、学校の先生になってよかったと感じています。



## 養護教諭

### 西河 朋美さん

鳥取県立米子東高等学校  
平成28年度採用

い対応につなげることができます。普段生徒と接する中でのちょっとしたコミュニケーションが、大切だと感じます。

養護教諭は、ほとんどの場合学校に一人ですが、研修や養護教諭部会で出会った先輩からは学ぶことが多く、同期の仲間とは切磋琢磨しながら支えあっています。同じ職場の先輩教職員からも、教えていただきながら学び、日々自分の成長を感じつつ楽しく働く毎日です。

# [平成31年度] 採用までの流れ

## 実施要項交付開始

県教育委員会ホームページからダウンロードすることができます。

5月2日(水)

## 出願期間

※インターネットによる場合

5月18日まで

郵送等による場合

5月23日消印有効

5月2日(水)

～23日(水)※

## 第一次選考試験

試験会場等は受験票に記載します。

7月7日(土)・8日(日)

## 第一次選考試験合格者発表

本人への通知のほか、合格者の受験番号は、県教育委員会ホームページにも掲載します。

8月下旬

## 第二次選考試験

9月3日(月)～8日(土)

## 採用候補者名簿登載者発表

本人への通知のほか、A・B登載者の受験番号を、県教育委員会ホームページにも掲載します。

10月上旬

## 採用者への赴任校連絡

平成31年  
3月中旬以降

## 採用

平成31年  
4月1日

## 平成30年度 試験の実施結果 (平成29年度実施)

試験区分	採用予定数	受験者数	合格者数	倍率
小学校	85	223	90	2.5
中学校	44	280	46	6.1
高等学校	10	92	11	8.4
特別支援学校	20	72	20	3.6
養護教諭	13	47	15	3.1
合計	172	714	182	3.9

### 今年度の変更点

- インターネットによる出願申請が可能になりました。
- 受験資格が50歳未満から52歳未満に引き上げられました。
- 現職教諭を対象とした選考において、他県等での従事期間を3年以上から2年以上に短縮しました。

詳しくは実施要項をご覧ください。

問い合わせ先

## 鳥取県教育委員会事務局 教育人材開発課

〒680-8570 鳥取市東町1丁目271番地

TEL.0857-26-7513 FAX.0857-26-8094

<http://www.pref.tottori.lg.jp/95168.htm> 詳しくは鳥取県教育委員会のホームページをご覧ください。